

事業者行動計画書 ~~(変更計画書)~~

令和2年 8月 28日

(宛先)

滋賀県知事 様

提出者

住所

(法人にあっては、主たる事務所の所在地)

滋賀県大津市松本一丁目2-20

滋賀県農業教育情報センター4F

氏名

(法人にあっては、名称および代表者の氏名)

公益財団法人滋賀県スポーツ協会

会長 河本 英典

滋賀県低炭素社会づくりの推進に関する条例 ~~(第20条第3項・第20条第4項・第22条第1項・第22条第2項において準用する同条例第20条第4項)~~ の規定に基づき、事業者行動計画を ~~策定(変更)~~ したので、提出します。

事業者の氏名 (法人にあっては、名称 および代表者の氏名)	公益財団法人滋賀県スポーツ協会	会長 河本 英典
事業者の住所 (法人にあっては、主たる 事務所の所在地)	滋賀県大津市松本一丁目2-20 滋賀県農業教育情報センター4F	

1 事業所の概要

事業所の名称	滋賀県立武道館					
事業所の所在地	滋賀県大津市におの浜四丁目2-15					
主たる事業	細分類番号	8	0	4	2	体育館
該当する事業者の要件	<input type="checkbox"/> 原油換算エネルギー使用量が、年間1,500キロワット以上の事業所を 県内に有する事業者					
	<input type="checkbox"/> 従業員数が21人以上であって、エネルギー起源二酸化炭素以外の温室 効果ガス排出量が、二酸化炭素換算で年間3,000トン以上の事業所を 県内に有する事業者					
	<input checked="" type="checkbox"/> 任意提出事業者					

2 計画の内容

計画の内容	別添のとおり
-------	--------

注 用紙の大きさは、日本工業規格A列4番とします。

1 計画期間

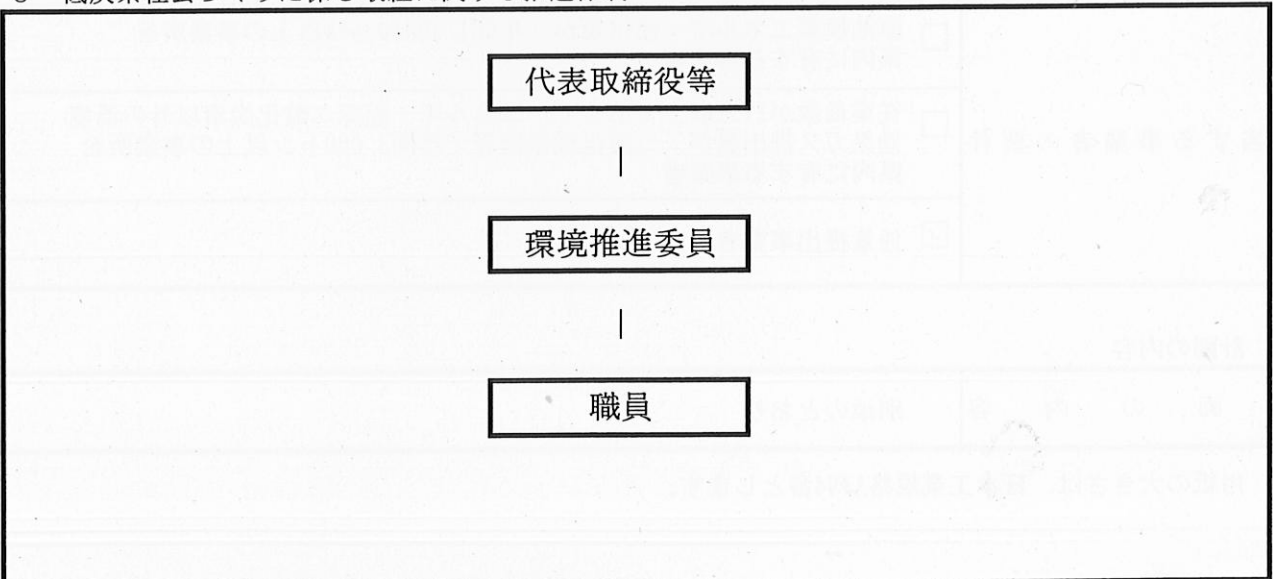
計 画 期 間	2	年度 ~	5	年度
---------	---	------	---	----

2 低炭素社会づくりに係る取組に関する基本的な方針

環境方針

- ・電気・ガソリン等の適正使用を徹底し、省資源・省エネルギーに努めます。
- ・廃棄物の削減とリサイクルの推進により、ごみの減量化に努めます。
- ・水の適正使用を徹底し、省資源・省エネルギーに努めます。
- ・グリーン購入の拡大を推進します。
- ・環境活動の社会貢献を推進します。

3 低炭素社会づくりに係る取組に関する推進体制



備考 組織図を記載し、役割分担および責任者の役職を記入してください。

(第2面)

4 これまでに取り組んできた低炭素社会づくりに係る取組

エコアクション21での取り組み

- ・電気・ガソリン等の適正使用を徹底し、省資源・省エネルギーに努める。
- ・廃棄物の削減とリサイクルの推進により、ごみの減量化に努める。
- ・水の適正使用を徹底し、省資源・省エネルギーに努める。
- ・グリーン購入の拡大を推進する。
- ・環境活動の社会貢献を推進する。

その他

- ・コピー機使用において、裏紙印刷に努める。
- ・窓を開け、空調の使用を控えるように努める。
- ・公用車使用において、アイドリングストップに努める。

(第3面)

5 自らの温室効果ガス排出量の削減に向けた取組

(1) エネルギー起源CO₂排出量の削減に向けた取組の内容等

	取組項目	取組の内容	実施スケジュール
1	電力消費量の削減	2024年7月までに総量当たりCO ₂ 排出を4%削減する。(2019年比)	令和2年～令和5年
2	ガソリン消費量の削減	2024年7月までにガソリン消費量4%削減する。(2019年比)	令和2年～令和5年
3	事業所利用水の節水	2024年7月までに総量当たり使用水量4%削減する。(2019年比)	令和2年～令和5年
4	ごみの減量化	2024年7月までに送料あたり可燃ゴミを4%削減する。(2019年比)	令和2年～令和5年
5			
6			
7			
8			

(2) エネルギー起源CO₂以外の温室効果ガス排出量の削減に向けた取組の内容等

	温室効果ガスの種類	取組の内容	実施スケジュール
1		(該当なし)	
2			
3			

(3) 上記の取組により達成しようとする目標および目標設定の考え方

節電の意識を職員間で共有。利用者の使用がある時以外は消す。
近場であれば徒歩や自転車の利用に努める。公用車を使う場合はアイドリングストップを励行。
使わないときは蛇口を閉めること、出しっ放しにしないよう努める。
施設内照明のLED化に努める。
ゴミの分別により、可燃ゴミの量を削減する。

7 その他の低炭素社会づくりに向けた取組

	取組項目	取組の内容および当該取組により達成しようとする目標	実施スケジュール
1	グリーン商品の積極的購入	グリーン商品購入率を70%に拡大する。	令和2年～令和5年
2	社会貢献	地域の美化活動に年2回以上参加する。	令和2年～令和5年
3			
4			
5			
6			
7			
8			